

授業科目名 (ナンバリングコード)	スポーツ史・運動文化論特講演習	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ文化・社会科学)
担当教員名	山田 理恵・中村 勇			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	演習形式で行われる本授業では、スポーツ史研究および近接分野のスポーツ文化人類学的研究に関する国内外の著名な文献を講読し、問題の設定、史料収集と吟味、現地調査、叙述の進め方など、スポーツ史研究の方法と、近接分野の研究方法の援用法を修得する。それらによって、スポーツの歴史学的研究、運動文化論的研究の方法論および専門的知識を身につけることができる。				
成績評価の方法	□学期末試験の成績 (%) ■授業への取り組み状況 (70%) ■レポート等の提出状況 (30%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	随時課す課題および発表の成績、授業に対する積極的な取り組み方等を総合的に評価する。				
テキスト、教材 参考書	参考書：阿部生雄・山田理恵他編「多様な身体への目覚め—身体訓練の歴史に学ぶ—」(アイオーエム、2006年) その他の参考書は適宜紹介する。必要に応じて資料を配付する。				
履修条件・ 関連科目	随時課す課題および発表の成績、授業に対する積極的な 取り組み方等を総合的に評価する。	備考(教員メッ セージ含む)	「スポーツ史・運動文化論特講」とあわせて受講することが望ましい。		
オフィス・アワー	山田：随時(705研究室) 中村：随時(503研究室)				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	山田 理恵	スポーツ史研究の現状		参考書・資料等の予習および復習(30分以上)	
2	〃	日本語文献・史料の調査・収集		参考書・資料等の予習および復習(30分以上)	
3	〃	外国語文献・史料の調査・収集		参考書・資料等の予習および復習(30分以上)	
4	〃	史料の吟味と叙述の進め方		参考書・資料等の予習および復習(30分以上)	
5	〃	日本のスポーツ史研究に関連する学術書・学術論文の講読・討論①		参考書・資料等の予習および復習(240分以上)	
6	中村 勇	日本のスポーツ史研究に関連する学術書・学術論文の講読・討論②		参考書・資料等の予習および復習(240分以上)	
7	山田 理恵	外国のスポーツ史研究に関連する学術書・学術論文の講読・討論		参考書・資料等の予習および復習(240分以上)	
8	〃	スポーツ文化人類学的研究に関連する学術書・学術論文の講読・討論		参考書・資料等の予習および復習(240分以上)	
9	〃	現地調査と資料収集①		参考書・資料等の予習および復習(30分以上)	
10	〃	現地調査と資料収集②		参考書・資料等の予習および復習(30分以上)	
11	〃	研究実践のプレゼンテーション①		参考書・資料等の予習、プレゼンテーションの準備、復習(240分以上)	
12	〃	研究実践のプレゼンテーション②		参考書・資料等の予習、プレゼンテーションの準備、復習(240分以上)	
13	中村 勇	研究実践のプレゼンテーション③		参考書・資料等の予習、プレゼンテーションの準備、復習(240分以上)	
14	〃	研究実践のプレゼンテーション④		参考書・資料等の予習、プレゼンテーションの準備、復習(240分以上)	
15	山田 理恵	総括：スポーツ史研究の展望		参考書・資料等の予習および復習、まとめ(40分以上)	
16	〃	学期末試験は行わない。			